

平成29年度 第2回議会報告会 会場での質疑、意見や要望事項 (H29.11.10)

◎当局に対するもの

	質疑、意見や要望等	担当部	当局回答
1	佐大熊の貨物ターミナル沿線のスクラップ置き場の景観を考えてほしい。	市民部	鉄くず等の有価物が積まれている現状であります。企業側としては、景観及び粉じん予防策として、住宅側にフェンスを設置している状況にあります。ご指摘は、一部フェンスがなされない沿岸部分に関係するものと考えますが、有価物に対する廃棄物処理法等による指導等は行えない状況にあり、これまでの企業努力という部分において、ご相談できないかと考えております。
2	公共施設や図書館、公民館などにWIFIなどの情報設備を急いでほしい。	商工観光部	光ブロードバンド整備については、今年度中に市内全域の整備が完了する見込みとなっており、地域情報化の基盤整備が進んでいるものと理解しております。WIFI（公衆無線LANスポット）整備につきましては、島外への情報発信効果に期待して主要観光施設を中心に整備を進めておりますが、整備と維持には相当の経費を伴いますので、必要性及び緊急性を検討しながら進めたいと考えております。
3	第3日曜日は市民清掃の日となっておりますが、各地域の参加状況はどうなっていますか。	市民部	平成29年度の活動結果については、名瀬地区65地区（自治会・町内会等）中8箇所を除く57箇所において、取り組まれております。笠利・住用地区においては、市民清掃日ではなく美化活動が独自に行われております。名瀬地区の参加人数については、地区全体で月、平均864人、実施箇所平均15名の参加となっております。今後も状況を把握しながら啓発活動等を行い、さらなる市民協働による環境美化活動を行ってまいります。
4	行政協力員の業務への取り組み状況及び謝金2万5千円の根拠を教えてください。	市民部	行政協力員の報酬額については、自主防災組織の有無で異なります。（有28,000円・無15,600円）根拠としては、奄美市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例で定められた報酬額3,900円を基本額とし、業務の活動回数に乗じて算定した報酬額であります。なお、活動業務は、①行政事務に関する連絡、伝達、周知及び普及に関すること②防災組織の確立、訓練に関すること③災害時の広報、調査及び報告に関すること④その他市長が特に必要と認めることとなっております。取組状況について活動報告書を年2回提出いただき確認させて頂いております。
5	東城校区のグラウンドに夜間照明がない。以前から要望しているが実現していない。	住用総合支所	現在、住用地区では市が管理する住用グラウンドにおいて夜間照明を設置し、市関連の体育行事はじめナイターソフトボール大会等広く活用いただいております。以前より東城校区においても夜間照明の設置との要望ではありますが、東城中学校グラウンドへの夜間照明の設置につきましては、東城中学校グラウンドは学校管理ともなっております。東城中学校グラウンドでの夜間照明については学校施設開放の観点や東城中学校グラウンドでナイター照明を設置する必要性を支所内及び学校側とも協議の上、検討して参りたいと考えております。